

# 水質保全みえ

No.90 令和6年1月

発行/(一社)三重県水質保全協会 〒514-0004 津市栄町三丁目119  
TEL 059-226-2058 FAX 059-227-8402  
<https://www.mieken-suisituhozenkyokai.or.jp/>

## 目 次

- ・ 新年の挨拶 会長…………… 2
- ・ 年頭の御挨拶 知事…………… 3
- ・ 自民党聴き取り会議…………… 4
- ・ 浄化槽大会…………… 5
- ・ 浄化槽管理士に対する研修会  
  / 浄化槽システムの脱炭素化推進事業…………… 6
- ・ 教育助成活動…………… 7
- ・ 会員ニュース / 謹賀新年…………… 8





## 新年の挨拶

一般社団法人 三重県水質保全協会

会長 松平 仁

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素より当協会事業につきまして、格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今年も会員の皆様のご期待に添えるよう、また、協会の発展の為、尽力する所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和5年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に変更され、社会経済活動の正常化に向けた動きが活発になってきております。6月は東海地区協議会の総会が4年ぶりの対面開催となり、近県の皆様と有意義な情報交換を行うことが出来ました。

また、10月には自民党浄化槽推進議員連盟の総会や公明党浄化槽整備推進議員懇話会にも出席し、衆議院議員、参議院議員の皆様方と直接意見交換を行うなど、より有効となる浄化槽行政の運用体制確立のため、積極的に足を運び活動を行っております。

三重県では国が求める高水準の浄化槽台帳システムの導入に向け整備がすすめられています。当協会の浄化槽法権限移譲推進委員会は何度も県に足を運び、全浄連方式浄化槽台帳システム「Z-join」や54条協議会等を活用した地域の関係主体との連携体制の構築などを提案して参りました。システムが導入されると、行政に対する維持管理報告書が浄化槽台帳上で活用され、維持管理が不適切な浄化槽管理者に対する行政指導が行われるなど、浄化槽に対する県民の皆様の信頼性の向上に繋がることと期待しております。

近い将来発生する切迫性があると指摘されている大規模地震。インフラの老朽化や持続可能な運営、人口減少の問題を解決出来る汚水処理として、コストが安く、地震に強く、自立・分散型である浄化槽の特性が改めて注目されています。我々も施工・保守点検・清掃・メーカーが一丸となり、浄化槽に携わる者としてしっかりと三重県の水質保全に貢献し、浄化槽の信頼をより一層高めて参りたいと考えております。

浄化槽の普及活動はもちろんのこと、当協会においても各部会の知識の向上、技術の研鑽に努めて、関係各位及び会員の皆様にご期待される協会の築きあげていくため、今後ともご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



## 年頭の御挨拶

三重県知事

一 見 勝 之

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、本県の浄化槽行政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和3年9月に知事に就任してから2年が経過しました。この間、新型コロナウイルス感染症への対応や人口減少対策等、さまざまな県政の課題解決に向けて、ふるさと三重で職務を遂行できたことに、県民の皆様、貴会員の皆様に感謝申し上げます。引き続き、県民の皆様が幸せを感じながら、安全・安心に暮らすことのできる持続可能な地域づくりを推進してまいります。

県民の皆様が生活の豊かさを実感いただくためには、快適な生活環境と健全な水環境を維持することが不可欠です。三重県における浄化槽処理人口の割合は、令和4年度末で23.7%と、全国平均9.4%に比べて高く、浄化槽が生活排水対策において大きな役割を担っており、浄化槽の適正な施工や保守点検、清掃の実施がいっそう重要となります。とりわけ、浄化槽の施工や保守点検には、高度化、複雑化する浄化槽に対応した知識の習得が欠かせないものとなっているところです。

貴協会におかれましては、認定研修機関として浄化槽管理士に対する研修の実施をはじめ、浄化槽の製造や施工、保守点検、清掃を営む貴会員に対して、平素より技術者の養成や資質の向上をめざした活動に取り組まれており、感謝申し上げます。

三重県では、「生活排水処理アクションプログラム」に基づき、生活排水処理施設の未整備人口の解消に向けて取組を進めております。引き続き、浄化槽の適正な施工と維持管理にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、今後の皆様のご健勝と貴協会のますますのご発展を祈念して、新年のご挨拶といたします。

令和6年 元旦

## 8/31 自民党の要望聴き取り会議に出席しました

令和5年8月31日に自由民主党三重県支部連合会へ要望書を提出し、要望聴き取り会議に出席しました。同日、新政みえに要望書を提出しました。

### (1) 平成26年10月1日から当協会が自主的に実施している浄化槽工事検査事業に対する県及び市町の協力を要望します。

平成26年から新築住宅の浄化槽に対する県の補助金が廃止されたことに伴い亀山市、度会町、松阪市、桑名市等複数の市町でも補助金がなくなり浄化槽設備士が実地監督をしない浄化槽が徐々に増加しています。さらに平成30年3月23日付で、国交省及び環境省の連名により「浄化槽設置工事に関する指導の強化について」の通知が関係行政部局へと発出されました。当協会のこの浄化槽工事検査事業が浄化槽設備士を活用するというこの通知の内容と合致しているので引き続き宜しく願いいたします。

### (2) 浄化槽の維持管理費に対する助成制度の創設を要望します。

浄化槽使用家庭からの税金も入っている一般会計から下水道特別会計に補填がされています。税の公平負担という観点から浄化槽使用家庭に対しても、下水道使用家庭同様の維持管理費助成がなされるべきであります。四日市市及びいなべ市が市単独でこの助成制度を実施していますが、まだ県内に広がっていません。県が市町に補助金を出す制度を創設して頂くことによってこの助成制度を実施する市町が増加し浄化槽の適正な維持管理の推進に繋がっていくものと考えます。

### (3) 未管理状態の浄化槽に対する県及び市町の連携による指導強化を要望します。

三重県の法定検査の令和3年度の受検率は39.6%にとどまっていますが、その中の不適正判定においては、清掃の未実施、保守点検回数不足、消毒剤切れが主な要因となっています。当協会は、県内唯一の浄化槽業界団体として、引き続き諸問題の解決に向けて全力で注力してまいり所存ではございますが、県内すべての浄化槽が適正に維持管理（清掃、保守点検、法定検査）されるよう県や市町の連携による指導強化や、より有効となる権限移譲及び法定協議会の設置、全浄連方式の浄化槽台帳整備を行っての浄化槽行政の運用体制の確立が必要であると考えます。



会場風景（8月31日 自民党三重県連）

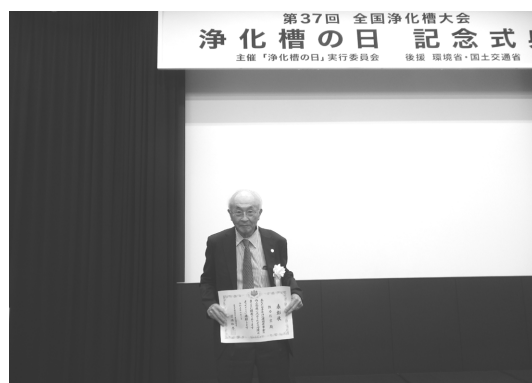
会議では、三重県の浄化槽台帳の現状や公共インフラとして災害にも強い浄化槽が近年見直されている点、三重県の地域性にあった生活排水処理のすすめ方、また浄化槽と下水道の利用者が平等に負担を行うような補助金等の税制措置などが話し合われ、出席した議員の方からも

「今、国が求めている水準の台帳整備をデータ化することで維持管理が適正に行われ、そのことが三重県の水質保全につながるということがよく分かりました。しっかり議員の共通認識として今後すすめてまいります」と力強いお言葉をいただきました。

## 10/2全国浄化槽大会に出席しました



会場の様子



局長表彰を受賞した強力理事

10月2日、第37回全国浄化槽大会がTKP市ヶ谷カンファレンスセンターにて開催されました。三重県水質保全協会からは、松平会長、強力理事、川上事務局長が出席しました。

式典では実行委員会幹事団体代表である（一社）全国浄化槽団体連合会の上田勝朗会長がはじめに挨拶を行い、引き続き伊藤信太郎環境大臣より挨拶が行われました。そのあと浄化槽業界の発展に尽力された方々への表彰が行われました。環境大臣表彰22名、国土交通省不動産・建設経済局長表彰4名、国土交通省住宅局長表彰1名、環境省環境再生・資源循環局長表彰17名に表彰状が授与されました。その中の1名に三重県水質保全協会から強力理事が環境省環境再生・資源循環局長表彰を受賞されました。誠にありがとうございます。



鈴木英敬議員と松平会長（左）強力理事（右）

また、式典のあとはグランドヒル市ヶ谷に会場を移し「浄化槽の日 懇親会」が開催されました。

懇親会には浄化槽推進議員連盟（自民党）や浄化槽整備推進議員（公明党）に所属されている政治家の皆様も多数出席され、情報交換を行う場が設けられました。

衆議院議員であり、前三重県知事である鈴木英敬議員がこのたび浄化槽推進議員連盟に加入されました。懇親会では松平会長と鈴木議員が三重県における現状と今後の課題について意見交換を行い、三重県の水質保全のために今後もしっかりと情報共有し取り組んでいくことを確認いたしました。

## 9/13・14 浄化槽管理士に対する研修会を開催しました

当協会は県が認定する研修機関として、令和5年度浄化槽管理士に対する研修会の第1・2回を9月に開催しました。2日間で185名の浄化槽管理士の方が受講されました。



研修会の様子



(公財) 日本環境整備教育センター武田氏

**【次回の研修会】** 第3回 令和6年2月28日(水)・第4回 2月29日(木)  
 受付期間：令和5年12月1日(金)～令和6年1月31日(水)  
 ※定員に達した時点で受付終了  
 会 場：三重県総合文化センター内生涯学習センター4階大研修室

研修会について詳細は三重県のホームページまたは(一社)三重県水質保全協会のホームページ <https://www.mieken-suisituhozenkyokai.or.jp/> をご確認ください。

## 浄化槽システムの脱炭素化推進事業

浄化槽システムの脱炭素化に向けて、エネルギー効率の低い既設中大型浄化槽への先進的省エネ型浄化槽や再エネ設備の導入を支援することを目的に、事業実施に必要な経費1/2を補助するというものです。当協会が交付申請窓口となり補助金の申請を行っており、本年度は6件の申請がありました。(11/30募集終了)令和8年度までの実施予定となっておりますので、詳しくは協会までお問合せください。

	件数	補助基本額	補助所要額
(1) 最新型の高効率機器への改修事業	4件	30,608,000円	15,304,000円
(2) 先進的省エネ型浄化槽への交換事業	2件	112,000,000円	56,000,000円
合計	6件	142,608,000円	71,304,000円

## 「きれいな水環境をこどもたちに」 水環境に関する小中学校等への教育助成活動が10年を迎えました

普及啓発事業の一環として、三重県内の小学校、中学校などを対象に水環境に関する備品（ビオトープに関する消耗品や水質簡易測定器など）や水環境に関する図書の贈呈を行ってまいりました。

この活動は、教育委員会を通じて毎年応募校を募り、各市町の教育委員会より推薦していただき、協会の選考委員会にて推薦校を決定し、助成を行っているものです。

平成 25 年度から開始し、これまで延べ 150 校に環境学習助成を実施致しました。（合計 2,842,318 円）今年度も協議の上、推薦のあった小中学校 20 校への助成が決定致しました。

今後も、教育助成活動を通じ、1 人でも多くの方に水環境に関心を持っていただき、さらには公共用水域の水質を保全することにより県民の生活環境の向上に寄与するということを目的とし、この活動を継続していく予定です。

### ＜令和 5 年度水環境に関する教育助成 決定校＞

教育委員会	学校名
桑名市教育委員会	桑名市立大和 <small>たいわ</small> 小学校
	桑名市立大山田東 <small>やまの</small> 小学校
	桑名市立陵成 <small>りやうせい</small> 中学校
	桑名市立長島 <small>ちやうじま</small> 中学校悠分 <small>ゆうぶん</small> 校
四日市市教育委員会	四日市市立内部東 <small>うちつべひがし</small> 小学校
	四日市市立八郷 <small>やさと</small> 小学校
鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市立旭が丘 <small>あさひがき</small> 小学校
津市教育委員会	津市立修成 <small>しゆせい</small> 小学校
	津市立栗葉 <small>りつよう</small> 小学校
松阪市教育委員会	松阪市立鎌田 <small>かまの</small> 中学校
多気町教育委員会	多気町立外城田 <small>とぎ</small> 小学校
大台町教育委員会	大台町立日進 <small>ひしん</small> 小学校
伊勢市教育委員会	伊勢市立御菌 <small>みづの</small> 小学校
	伊勢市立上野 <small>かみ</small> 小学校
伊賀市教育委員会	伊賀市立三訪 <small>みやま</small> 小学校
	伊賀市立壬生野 <small>みぶの</small> 小学校
	伊賀市立大山田 <small>やまの</small> 小学校
	伊賀市立府中 <small>ふちゆう</small> 小学校
紀北町教育委員会	紀北町立相賀 <small>あいはら</small> 小学校
	紀北町立赤羽 <small>あか</small> 中学校

小学校 16 校 中学校 4 校 計 20 校

## 会員ニュース

会員登録情報に変更の届出がありました。(令和5年7月1日～11月30日受付分)

変更事項等	変更後の会員登録情報	所属部会
代表者氏名	ニッコー株式会社 岩井由法	メーカー
屋号	株式会社A S 設備工業 (旧株式会社エーエス設備工業)	施工
代表者氏名	中村 秀宏	
代表者氏名	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社 湯川 保之	保守点検
屋号	クボタ浄化槽システム株式会社東海近畿支店 (旧中部営業所)	メーカー
住所	中世古設備 〒519-2911 度会郡大紀町錦 383-2	保守点検
電話/FAX	TEL&FAX 0598-73-2822	

<会員情報に変更になった場合>

協会ホームページの「提出書類ダウンロード」⇒「会員変更届 (PDF) (Word)」から書式をダウンロードし、協会まで提出いただきますようご協力をお願いします。

